

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2026年 2月 20日		～ 2026年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2026年 2月 20日		～ 2026年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 20日		～ 2026年 3月 10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・小鳩園自体が市の施設であるため、行政や保育所等と連携がとりやすい	・定期的な支援会議やモニタリングの中で、子どもの日々の様子や変化を丁寧に共有することを大切に。その上で、保護者の思いや訪問先の意見を聞き、支援で取り入れやすいよう工夫することを意識して関わった ・直接支援では、目的に沿った教材をこちらから提供するだけでなく、現場にあるものの中で工夫を行った	・より現場に寄り添った支援内容になっていくよう意識し、手立てを検討していく ・引き続き定期的にモニタリングを行うほか、必要時に話し合いの場を設けて、子どもや保護者が安心して生活できる環境作りを進めていく
2	・相談支援専門員が同施設内にいるため、情報共有がしやすい ・上記の強みを活かし、事業所内のカンファレンスにとどまらず、必要に応じて医療や地域との連携をとった	多角的な支援ができるよう医療機関や他支援機関とも情報共有や連携を図っている	引き続き行っていく
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・定期的な情報共有や相談は行われているが、連携媒体が少なく日常的な相談に即応する体制が整っていない ⇒主な手段として成長ダイアリーへの記載や支援会議を行っており、そのほか必要時は電話連絡が主な手段	紙媒体、電話でのやりとりが多く、SNSや電子媒体の活用がされていないため、記載用紙が手元に来た時のみの連携になりやすい	他市町村がどのような連携を行っているか、情報収集を行い、どのように運用していくか検討していく
2	・訪問先への保育所等訪問支援の制度や内容に関する共有が不十分な点	継続児の場合、担当が変わったとしてもその場での口頭説明になることが多く、説明が不十分であった	新規・継続にかかわらず年度の切り替わりや担当交代の際に資料を提示した上で説明を行い、制度やそれぞれの役割に関して周知を実施する
3	・教具教材の不足 ⇒職員の自費購入や制作、絵本は図書館で借りてくるなど、業務以外での努力によってまかなっている	小鳩園自体設備が古く、老朽化も見られる中で所有している教材が廃盤になっていたり、音が出ないなど劣化が見られるものが多く、家庭や保育園等の現場で取り入れやすい教材が少ない	工夫でまかなえる部分は引き続きまかないながら、購入の可否をしっかりと検討し、必要な教材に関しては整える

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センター小鳩園

公表日 令和8年4月10日

回収数

利用児童数 1

0

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。						
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。							

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。						
	28	事業所の支援に満足していますか。						

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 令和8年4月10日

児童発達支援センター小鳩園

利用児童数 1 回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	0	0	とても分かりやすく、保育園で取り入れられる方法など一緒に考えてくれて助かっています。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1	0	0	保育しているだけでは分からない専門的な知識を教えて下さっていてありがたいです。ただ、普段子どもと接している私達から見て、少し高度過ぎるアドバイスもあるのかな？と感じる時もあります。	園の状況を踏まえた上で、現実的に可能な支援をお伝えできるよう、現場との連携を強化していく 支援員自身もスキル向上を図り、よりよい手立てを考えていく
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1	0	0	支援方法に迷った時に適切なアドバイスを下さっているので、自信を持って支援する事が出来ています。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	0	0	現状でどんな支援が必要か迷いだらけだったので、実際に様子を見ながらアドバイスをいただいたり、試してみたりして下さい、困る事が減りました。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	0	0	保護者、支援児、保育士にとって、とてもありがたい支援サービスだと思います。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援センター小鳩園			公表日	令和 8 年 4 月 10 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制 整 運 備 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2	2	童謡など馴染みやすい音楽を取り入れている 子どもの発達に合わせた絵本が不足している 自費で購入している	保護者や園が取り入れやすい教材などを、見 本として小鳩園の所有として所有していく必 要がある
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	各職員は誠心誠意、業務に当たっていると思 うが、もう少し人員が配置されるとよりよい 療育ができると感じる	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	4	0	目標設定や振り返りが支援員を中心に行われ ている	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	4	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	4	0		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	4	0		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	4	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	1	保育所等訪問支援についての制度や内容理解 が不十分だったことがあり、引き続きであっ ても事前に再確認する必要がある	継続児・新規に関わらず、年度の切り替わり などの環境変化が起こる際には、目的などを 確認する
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4	0		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	4	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	4	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	4	0		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	4	0			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	連携をとる手段が少なく、成長ダイアリーか電話連絡しかない中では、密に連絡の取りやすい媒体が必要と感じる（例：電子連絡帳）	他事業所の手段等も参考にしながら検討していく ICT化の推進を検討
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	共通理解を得ようとしているが、状況に応じてより多方面からの支援を共有する場の必要性も感じる	相談支援専門員とも連携しながら、医療機関等他支援者とのつながりを持ち、適宜カンファレンスを実施していく
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	日常的に専門的な相談に即応する体制も必要と思われる	検討していく
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	3	父母の会、兄弟の会へのアプローチは行われていないと思う	保護者のニーズも踏まえて検討していく
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	2	できる範囲で迅速というレベルだと思われる	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	2	よりSNSの活用は必要と思われる	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	視覚提示の工夫がある	
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	1	より頻度を上げられるとよいと思う	引き続き、定期的支援会議を実施するほか、状況に応じて適宜カンファレンスを設定していく

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	建物の老朽化に伴う危険は改善するべきところがあると思う	細かに設備や備品点検を実施し、修繕の必要性を提示していく
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	1		今年度に関してはヒヤリハットがなかった共有・方策の検討は適時実施する
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	3	今後、検討する必要があると思われる	検討していく